作成日： 1998/10/2
改訂日： 2015/05/11

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品の名称： ファイン・耐熱ＴＦＥコート液物 NET.4L 品番 ： FC-103-4
ファイン・耐熱ＴＦＥコート液物 NET.18L 品番 ： FC-103-18

会社名： ファインケミカルジャパン株式会社
住所： 東京都江東区福住１－１５－３
電話番号： 03-3643-8877
ＦＡＸ番号： 03-3643-8890
推奨用途及び使用上の制限： 離型潤滑剤、業務用

2. 危険有害性の要約

ＧＨＳ分類

物理化学的危険性： 引火性液体 区分２

健康に対する有害性： 急性毒性（吸入：蒸気） 区分４
皮膚腐食性／刺激性 区分２
眼損傷性／眼刺激性 区分２Ａ
生殖毒性 区分２
特定標的臓器／全身毒性（単回ばく露） 区分１（中枢神経系、腎、全身毒性）
区分３（気道刺激性）
特定標的臓器／全身毒性（反復ばく露） 区分１（神経系）
区分２（脾臓、血管、肝臓）

＊上記で記載が無い危険有害性は、区分外か分類対象外もしくは分類できない。

ラベル要素

絵表示又はシンボル：

注意喚起語： 危険

危険有害性情報：
引火性の高い液体及び蒸気
皮膚刺激
強い眼刺激
吸入すると有害
呼吸器への刺激のおそれ
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
中枢神経系，腎，全身毒性の障害
長期にわたる又は反復ばく露による神経系の障害
長期にわたる又は反復ばく露による脾臓，血管，肝臓の障害のおそれ

3. 組成及び成分情報

単一物質・混合物の区別： 混合物

成分名	重量%	CAS No.	備考
フロロテロマー	3.3	65530-85-0	
四フッ化エチレン樹脂	1.3	9002-84-0	
熱硬化性イミド樹脂	2.5	91865-54-2	
メチルエチルケトン	73.9	78-93-3	
イソプロピルアルコール	14.0	67-63-0	
プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート	5.0	108-65-6	
合計	100.0		

４．　応急措置

皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹸）で洗うこと。
皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。
吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断を受けること。
気分が悪いときは、医師の診断を受けること。
皮膚刺激が生じた場合：医師の診断を受けること。
眼の刺激が続く場合：医師の診断を受けること。
汚染された衣服を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
火災の場合：消火するために泡（耐アルコール泡)、粉末、二酸化炭素を使用すること。

５．　火災時の措置

消火剤：
泡（耐アルコール泡)、粉末、二酸化炭素。
散水または噴霧は大規模な火災の際にのみ利用。

使ってはならない消火剤：
棒状注水

特有の危険有害性：
引火性の高い液体および蒸気
容器は高温で破裂する恐れがあるので、消火活動には距離を十分にとること。

６．　漏出時の措置

作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。
付近の火気を止める。
付近の着火源、高温体及び付近の可燃物を素早く取り除く。
着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。
河川等へ排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

７．　取扱い及び保管上の注意

取扱い：
使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。－禁煙。
容器を密閉しておくこと。
容器を接地すること。
防爆型の電気機器を使用すること。
火災を発生させない工具を使用すること。
静電気放電に対する予防措置を講ずること。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
取扱い後は手をよく洗うこと。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

保管：
換気の良い場所で保管すること。
容器を密閉しておくこと。
涼しいところに置くこと。
施錠して保管すること。
日光から遮断し、40℃以上の温度にばく露しないこと。
子供の手の届くところに保管しないこと。
水回りや湿度の高いところに保管すると、容器腐食して破裂の恐れがあるので保管場所に注意すること。

８.　ばく露防止及び保護措置

管理濃度:　メチルエチルケトン:200ppm, イソプロピルアルコール:200ppm
許容濃度:　日本産業衛生学会　メチルエチルケトン:200ppm, イソプロピルアルコール:400ppm
ACGIH (TLV-TWA)　メチルエチルケトン:200ppm, イソプロピルアルコール:200ppm
設備対策:　取扱い設備は防爆型を使用する。
排気装置を付けて、蒸気が滞留しないようにする。
取扱い場所の近くには、高温、発火源となるものが置かれないような設備とする。
使用中は火気厳禁の措置をする。
洗顔施設を設置する。
保護具:
呼吸器の保護具:　有機溶剤用マスク
手の保護具:　耐油性のゴム手袋
眼の保護具:　ゴーグル
皮膚及び身体の保護具:　帯電防止作業着
衛生対策:　取扱い後はよく手を洗うこと。

９.　物理的及び化学的性質

外観等:　乳白色液体
臭気:　溶剤臭あり
沸点:　80～156℃(参考値)
引火点:　-9℃
発火点:　２００℃以上（参考値）
爆発範囲:　(下限)1.3%　(上限)12.0%（参考値）
密度（比重）:　0.83 (20℃)

１０.　安定性及び反応性

安定性:　通常の取扱い条件においては安定。
危険有害反応可能性:　強酸化剤（塩素、臭素、フッ素など）と反応する。
避けるべき条件:　高温・スパーク・裸火のばく露、混触危険物質との接触。
混触危険物質:　強酸化剤
危険有害な分解生成物:　燃焼により一酸化炭素、二酸化炭素を生じる。

１１.　有害性情報

急性毒性:　蒸気：混合物として区分４とした。
皮膚腐食性・刺激性:　メチルエチルケトンが区分２であることから混合物として区分２とした。
眼に対する重篤な損傷・刺激性:　混合物として区分２Ａとした。
呼吸器感作性又は皮膚感作性:　分類できない。
生殖細胞変異原性:　分類できない。
発がん性:　分類できない。
生殖毒性:　イソプロピルアルコールを１４%含むため区分２とした。
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露):　混合物として区分１（中枢神経系、腎、全身毒性）
混合物として区分３（気道刺激性）
特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露):　混合物として区分１（神経系）
混合物として区分２（脾臓、血管、肝臓）
吸引性呼吸器有害性:　混合物として区分外。

１２.　環境影響情報

水生環境有害性・急性　分類できない。
水生環境有害性・慢性　分類できない。

１３.　廃棄上の注意	廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

１４.　輸送上の注意

国際規則	
国連番号：	UN1263
国連名：	PAINT
国連分類：	CLASS 3
容器等級：	PG II
国内規則	
陸上規制情報	消防法の規定に従う。
海上規制情報	船舶安全法の規定に従う。
航空規則情報	航空法の規定に従う。
特別の安全対策	取扱い及び保管上の注意事項に従うこと。 容器からの漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行うこと。容器を４０℃以下に保ち、転倒、落下、損傷がないように注意すること。

１５.　適用法令

労働安全衛生法：	
名称等を表示すべき有害物	メチルエチルケトン、イソプロピルアルコール
名称等を通知すべき有害物	メチルエチルケトン、イソプロピルアルコール
有機溶剤中毒予防規則	第２種有機溶剤
ＰＲＴＲ法：	非該当
消防法：	危険物　第四類　第１石油類（非水溶性）　危険等級Ⅱ
船舶安全法：	危険物
航空法：	危険物

１６.　その他の情報	特になし

記載内容の取扱い：
すべての資料や文献を調査したわけではないため情報漏れがあるかもしれません。また、新しい知見の発表や従来の説の訂正により内容に変更が生じます。重要な決定等にご利用される場合は、試験によって確かめられることをお勧めします。なお、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。また、注意事項は、一般的な取扱いを対象としていますので、特殊な取扱いの場合には、この点にご配慮をお願いいたします。

改訂履歴

2006/1/26	原液処方変更
2006/4/17	適用法令修正
2008/2/14	ポリイミド樹脂を熱硬化性イミド樹脂に名称変更
2010/01/29	JIS Z 7250:2005 の書式に改定、および最新の情報による表記内容の見直し。
2013/05/22	溶剤組成変更
2015/05/11	JIS Z 7253:2012 の書式に改訂および最新の情報による表記内容の見直し。